

TEL 082-263-8443

FAX 082-264-9254

E-mail higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

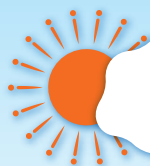
広島市東区社会福祉協議会

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町 9-34 東区総合福祉センター 4 階

詳しくはホームページをご覧ください
<https://shakyo-hiroshima.jp/higashi/>

広島市東区社会福祉協議会

検索



人に優しい、みんなが主役の福祉のまちづくり



牛田新町地区社協



の取り組み紹介



『牛田新町集会所』を活動拠点に、福祉のまちづくりに取り組まれている牛田新町地区社協の平田幸社会長、野村 登美子地域福祉推進委員、木下百合枝事務局長にお話を伺いました。



左から、平田会長、野村地域福祉推進委員、木下事務局長



牛田新町地区社協の取り組みについて教えてください。

牛田新町地区社協では、地域住民の方からの相談等をしっかりと受け止める機能が地域の身近な場所に必要であるとの思いから、令和 3 年度に牛田新町集会所 2 階のスペースを整備し新たな活動拠点を開設しました。コロナ禍で必要となったオンライン会議にも対応するため Wi-Fi 環境も整え、地域住民からの様々な相談対応の他に地域連携の会議の場としても活用できる拠点になっています。今後は今まで以上に活動拠点の広報に力を入れ、地区社協を通して地域の人材発掘につながるような出会いの場にもしていきたいと考えています。



拠点整備についてアイデアを出し合っています。



牛田新町地区には、市内で唯一の国宝『不動院金堂』があります。また、幼稚園から大学まで揃う文教地区でもあるそんな歴史・教育・福祉に富んだ素晴らしい牛田新町地区を、高齢者や障がい者、あらゆる世代の誰もが住み慣れた地域でずっと暮らせるようなまちにしたいと思っています。

Q 今後、力を入れていきたい取り組みを教えてください。

A 一人暮らしの高齢者やひきこもりがちの人、子育て世代など、困っている人を一人も見逃さない地域づくりを目指し、「近隣ミニネットワーク」の活動にも力を入れています。「救急医療情報キット」配布の取り組みと併せて、気かけ合い、見守り・支えあう地域づくりを推進していきます。

また、地域の方々の集いの場であるサロンの活動を推進していきたいと思っています。県営住宅で開催している百歳体操は健康寿命の延伸にもつながるため人気のサロンです。サロンは高齢者だけでなく様々な人たちがつながりをつくっていただける場だと思っています。

牛田新町地区社会福祉協議会

場 所 牛田新町集会所2階「社協事務所」

開設日 毎週月・水・金曜 9:00～12:00

電 話 082-221-7735



緊急連絡先・かかりつけ医など記入したシートを冷蔵庫で保管。



2丁目第4町内会百歳体操の様子

広島市生活支援体制整備事業

「地域づくり」と「助け合い活動」を「応援」するために平成29年度から広島市全区に生活支援コーディネーターが配置され、活動しています。

連載企画

生活支援コーディネーターの想い

生活支援コーディネーターの役割 「新たな担い手の養成」

エピソード7

はじめの一步!を応援します。



地域活動において、担い手の高齢化や担い手不足はどこの地域でも共通の課題となっており、東区でもそういった声を耳にします。

広島市生活支援体制整備事業では、生活支援などのサービスの新たな担い手を養成する講座を毎年開催し、担い手となる人の意欲の醸成や支援に必要な心構え、地域活動の「はじめの一步!」を踏み出す活動先のコーディネートなどを行います。

参加者からは「ちょっとした思いやりが支えあいにつながると感じた」「家に閉じこもらず、どんどん社会参加していこうと思った」「自分に何ができるかを考えるよりも、まずはいろんな人と関わろうと思った」など、前向きな感想をたくさんいただいています。

地域活動を通して、ご自身の生きがいや日々の生活の中での楽しみにつながるように、いくつになっても自分らしくいきいきと過ごすための応援をしていきたいと思っています。



担い手講座第1回目:社会参加の意義を学びました。



担い手講座第2回目:「助け合い体験ゲーム」で助ける側、助けられる側を体験。

参加費
無料

広島市成年後見制度 市民講演会開催のお知らせ

令和4年10月27日(木) 13:30～16:00(予定)

内 容 成年後見制度を知っていただくための講演会

対 象 広島市および近郊にお住まいの方

場 所 ①東区総合福祉センター(講師が講演)
②安芸区総合福祉センター(会場にてライブ配信視聴)
③自宅等でライブ配信(Zoom)の視聴

定 員 ①②③ともに各80名(先着順・要申込)

申込期間 令和4年9月15日(木)～9月30日(金)

申込・問合せ先 広島市成年後見利用促進センター 電話:082-207-3367 FAX:082-264-6437
(広島市社会福祉協議会内)



ボランティアの広場

ボランティア
グループ紹介!

手話学習会 イーストハンズ



みんなで和やかに手話学習♪



一緒に楽しく活動しませんか

私たち『手話学習会 イーストハンズ』は、手話奉仕員養成講座受講後も学習を継続したいとの受講生の思いから、平成18年に手話学習サークルとして設立しました。

会員の多くは社会人で、「楽しみながら」をモットーに聴覚障がい者とのコミュニケーション理解と手話技術の向上を目指し、時には日常会話に役立つ技術もありまぜながら学習しています。また、中には基礎講座等を卒業し手話奉仕員を目指す会員もあり、個々にあったペースで学ぶことができます。時には、定例会で学んだことを屋外レクリエーションや講演等の手話通訳で実践することもあります。手話に関心があれば、初めての方でも大歓迎です。私たちと一緒に活動してみませんか。

活動日 定例会(祝日を除く、第1～第4金曜日 19:15～20:45)

活動場所 東区総合福祉センター

祝「手芸ボランティア」厚生労働大臣表彰受賞!



区内で活動をしている「手芸ボランティア」が、永年のボランティア活動を評価され厚生労働大臣表彰を受賞されました。

「主婦が特技を生かして福祉活動ができれば。」という思いから、平成5年に発足。特技の手芸を活かした作品を地域のバザーなどで販売、その収益を障がい者施設に寄付されています。また、支援している施設がイベント等に出店する際に施設のメンバーと一緒に販売の手伝いをされるなど、地域で障がい者支援に携わっておられます。

メンバーは5名と少ないですが、楽しみながら活動されています。皆さんも特技を活かして、一緒に活動しませんか?

お問い合わせは東区社会福祉協議会まで。



一緒に活動しませんか

東区障害児親子教室「ちゃいちゃいくらぶ」夏休み教室

ちゃいちゃい / お菓子釣りがあるよ!
夏祭り 8月10日(水)
14:00～15:30
参加費無料

内容 夏祭り(輪投げ・お菓子釣り等)

場所 東区総合福祉センター3階 大会議室

対象 東区在住18歳以下の障がいのある子どもとその家族
(原則親子で参加・きょうだいの参加大歓迎)

定員 30名(先着順)

申込締切 7月15日(金)

共催 手をつなぐ育成会東区支部子ども会
東区社会福祉協議会

お申込みは
こちらから



防災コーナー

「いつも」の暮らしが「もしも」に役立つ!?学ぼう!!
令和の防災 開催中

期間 7月1日から31日までの1か月間

場所 東区総合福祉センター4階(ボランティアサロン)

内容 地域の取組紹介や防災に関する資料の展示、
防災グッズやローリングストックの解説展示 他

過去の災害から学んだことを継承し、今後に活かせるよう、毎年7月を東区社協防災月間とし、防災コーナーを設置しています。災害は、「いつ・どこで・誰に」起こってもおかしくないものです。そのため、日頃の備えや知識が、時に生死を分けます。

自分や身の回りの大切な人を守るのには、自分しかいません。

いざという時の備えを確認し、話し合うきっかけとして、防災コーナーにお立ち寄りください。



去年の様子

令和
4年度

事業計画

地域共生社会の実現に向けて、行政や包括支援センター、地区社協等との相互連携を進め、地域課題解決の仕組みづくり等、これまで以上に地域活動を支援していきます。

1 福祉のまちづくりを進める活動を推進します

(1) 小地域福祉活動の推進

- ・「近隣ミニネットワークづくり」「ふれあい・いきいきサロン設置」「地区ボランティアバンク活動」支援及び介護予防・日常生活支援総合事業による福祉のまちづくり推進・福祉のまちづくりプラン策定支援等

(2) 福祉教育の推進

- ・学校、地区社協等の福祉体験学習協力・青少年福祉活動体験事業の実施・地域の担い手育成策との連動推進等

(3) 外部組織との連携・共同による推進体制の整備

- ・関係機関等との連携による協議体ほか、地域支援における体制整備推進等

2 多様な市民活動を応援します

(1) ボランティア活動の推進

- ・多様なニーズに沿ったボランティア養成と活動の開拓等

(2) 活動の組織化と関係性づくりの支援

- ・自主的活動推進への協力と関係団体間でのネットワークづくり推進等

(3) 住民主体の取り組みにおける活動体制への協力・支援

- ・活動推進に向けた体制整備への協力・仕組みづくり等

3 一人ひとりの暮らしを受け止め、つなぎ、ささえます

(1) 相談援助機能の強化

- ・生活困窮者自立支援事業との連携・協力等

(2) 権利擁護の推進

- ・総合相談事業 / 福祉サービス利用援助事業・成年後見事業との連携・協力等

(3) 支え合いの輪づくりの支援

- ・当事者等の主体的活動・行事支援等

(4) 新たな地域の仕組みづくりの推進

- ・地域課題の把握と解決に向けた地域の仕組みづくりの支援等

4 東区の地域特性を反映した独自事業推進ほか

- ・在宅介護者 / 障がい児者団体の活動・行事支援、災害時避難対策や相談体制の整備等

- ・区社協自主財源による地域活動助成・広報紙発行 / 地域交流行事開催支援

- ・区社協自主財源による活動助成 / オンラインを活用した情報共有

赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました。

令和3年度も全国統一スローガン「じぶんの町を良くするしくみ」のもとで、募金運動を展開いたしました。

令和3年度、東区は8,174,879円もの募金をいただきました。募金運動にご協力いただきました、区民の皆さま、関係機関並びに施設団体等の皆さまに厚くお礼申しあげます。

皆さまからお寄せいただきました募金は、地域の福祉活動の他に大規模災害時の被災者支援活動に活用させていただきます。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



寄付は地域を支える第一歩

皆様からの温かいご支援が福祉の向上への大きな力になります。寄付はそのひとつの方法です。

生前、母が地域のみなさんにお世話になったので、何かできないかな。

会社で地域のお祭りに出店した収益金を寄付したい。

このようなときに

いただいたご寄付は、下記の事業に使わせていただきます。

《主な寄付金の使途》

- 地区社協活動の助成
- ボランティア講座の開催
- 障がい児者等の当事者間交流支援 等

お寄せいただいた善意は地域福祉のため、有効活用させていただきます。

一般寄付

【個人】池田 嘉文様 匿名 2件

【団体】中山女性会 様

(令和4年2月1日～6月20日現在)

賛助会員を募集しています!

東区社会福祉協議会では、皆さまからいただいた会費を財源に、地区社協活動への助成、ひとり親世帯や障がい児者、介護者等の当事者間交流支援など、誰もが住みよい東区の実現に向けた、地域の取り組みを支援しています。

地域の福祉活動を継続するための安定した財源確保に向け、引き続き賛助会員を募集しておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和3年度の賛助会費総額 450,000円

個人会員

一口 1,000 円

団体会員

一口 3,000 円

団体会員(病院など)

一口 10,000 円

郵便振替口座

01380-6-77585

社会福祉法人

広島市社会福祉協議会

※何口でもご加入いただけます。

賛助会員ご入会ありがとうございます。

個人

〈福田地区〉

古城 順子 山本 幸弘

〈中山地区〉

川上 寿子 吉田 恵子 松浦 薫

中西 敏雄 佐伯 利明 伊藤 登

古谷 結美 今村 主税 岩崎由美子

〈戸坂城山学区〉

匿名2名

〈戸坂学区〉

村田 耕治 原口 寛

〈尾長地区〉

大本 泰典 池田 嘉文 石田三枝子

鴨下 康子 桑野 恭彬 唐津 美子

石津 敬三 藤井 正士 原田 幹太

新長 静夫 匿名10名

石本 民子 宮本 和人

蘭田 勝敏 蘭田 淳子 円奈 勝治

匿名3名

〈矢賀学区〉

〈その他〉

団体(法人等)

持明院 / 東区タイムボランティア ふれあい / ふたば健康麻雀同好会 / 広島市登録者要約筆記勉強会 / NPO 法人 nicoloop

/ NPO 法人 ふりーす / 矢賀新町南組町内会 / 山根町西部町内会 / (一社) 人工内耳友の会 ACITA 広島支部 / 匿名 1 団体

令和4年2月1日～6月20日現在(敬称略)

この広報紙は(一財)多山報恩会の助成金及び赤い羽根共同募金の配分金により作成しました。

